



# 第 18 回秋田県歯科保健大会 並びに

## 歯科保健医療フォーラム

～ウエル咬ム秋田～



### 1. 開催目的

平成 26 年 3 月に「秋田県歯と口腔の健康づくりに関する基本計画」が策定され、その中で歯と口腔の健康づくりは、歯科専門職に限った問題ではなく、学校や職場、施設など、身の回りの様々な職種が認識すべき問題であると捉えられるようになってきた旨が示されている。

本大会では、県民の歯科保健意識の醸成を図るとともに、全県的に「8020 運動（80 歳で 20 本の歯を残そうという運動）」を推進し、県民の生涯にわたる健康の保持増進に寄与することを目的とする。

2. 開催日時 平成 30 年 12 月 2 日（日） 13:00～16:30

3. 開催場所 秋田県庁第二庁舎 8 階大会議室（秋田市山王三丁目 1-1）

4. 対象者 歯科医療関係者、行政関係者、幼稚園・保育所・小中高校の保健関係者、各種団体における関係者、歯科医療専門学校学生、一般県民 等

5. 参加料 無 料

6. 主 催 秋田県、秋田県教育委員会、秋田県歯科医師会

7. 共 催 秋田県農業協同組合中央会、秋田県食生活改善推進協議会、秋田県栄養士会、秋田県ごはん食推進会議、秋田県歯科技工士会、秋田県歯科衛生士会、秋田県歯科医療専門学校

8. 後 援 日本歯科医師会、8020 推進財団、日本学校歯科医会、秋田市、秋田市教育委員会、秋田県医師会、秋田県薬剤師会、秋田県看護協会、秋田県社会福祉協議会、秋田県言語聴覚士会、秋田県理学療法士会、秋田県小児保健会、秋田県養護教諭研究会、NHK 秋田放送局、ABS 秋田放送、AKT 秋田テレビ、AAB 秋田朝日放送、エフエム秋田、秋田魁新報社、朝日新聞秋田総局、毎日新聞秋田支局、読売新聞秋田支局、河北新報社 [順不同]

## 9. 内 容

〔第 18 回秋田県歯科保健大会〕 ＊受付開始 12:30

### (1) 開 会 (13:00)

挨 拶

秋田県知事	佐 竹 敬 久
秋田県教育委員会教育長	米 田 進
秋田県歯科医師会長	藤 原 元 幸

### (2) 県民よい歯の表彰等 (13:15)

- ① 平成 30 年度 よい歯の幼稚園・保育所(園)、学校表彰 最優秀・優秀表彰
- ② 平成 30 年度 親子よい歯のコンクール 最優秀賞親子表彰
- ③ 平成 30 年度 8020 いい歯のお年寄り表彰 最優秀者・優秀者表彰
- ④ 平成 30 年度 臼井記念歯科保健功労賞表彰

〔歯科保健医療フォーラム〕

テーマ：「最高齢化県が見据える健口づくり ～健康寿命日本一！を目指して～」

### (3) 特別講演 (13:40～15:00)

演 題： 『口腔の健康を守り、健康寿命を延ばすために  
：データから歯科保健医療の常識を見直す』

講 師： 東北大学大学院歯学研究科 国際歯科保健学分野  
准教授 相 田 潤 先生

### (4) シンポジウム (15:10～16:30)

座 長	秋田県歯科医師会長	藤原 元幸 氏
助言者	東北大学大学院歯学研究科 国際歯科保健学分野准教授	相田 潤 氏
シゴジト	秋田県健康福祉部健康づくり推進課技師 口腔保健支援センター副センター長	田所 大典 氏
シゴジト	ひらか歯科医師会理事	佐藤 直 氏

### (5) 閉 会



## 口腔の健康を守り、健康寿命を延ばすために ：データから歯科保健医療の常識を見直す



東北大学大学院歯学研究科 国際歯科保健学分野 准教授  
臨床疫学統計支援室 室長

相 田 潤

口腔の健康は、食べることや話すことを通して、また歯周病や口腔細菌の誤嚥などを通して、多様な経路で全身の健康に影響を及ぼしている。私たちのこれまでの疫学研究でも、口腔の健康と循環器疾患や呼吸器疾患による死亡リスク、認知症の発生、転倒の発生、うつや閉じこもりの発生について検討し口腔と全身の関連が示されている。そして歯の状態が良いほど要介護期間が短く健康寿命が長いことも明らかになった。そして口腔の疾患は、幼少期から発生し、健康格差の拡大を伴いつつ、高齢期まで頻繁に発生する。そのため人の健康や生活に重要な口腔の健康を守るためには、幼少期から成人期、高齢期を通じた臨床から公衆衛生まで幅広い対策が重要である。このためには先入観にとらわれない、疾患像の正しい理解と、そのことを含む歯科疾患の重要性の他職種への普及が必要である。例えば永久歯のう蝕は、世界で最も多い疾患であることが国際的な医学雑誌のトップジャーナルのひとつである Lancet 誌で繰り返し報告されており、そのため国際歯科連盟でもこのことを強調している。日本においても国際的な報告と同じ水準で極めてう蝕は多いが、「齲蝕は減少した」というイメージは強く、さらに高齢者におけるう蝕の増加といった実態はほとんど周知されていない。このことは、他職種や国民にとってもう蝕や歯周病が重要な疾患であるという認識を低下させかねないであろう。本講演では、近年明らかになってきた歯科分野の疫学や公衆衛生のデータに基づいて歯科疾患の状況や口腔と全身の関係について常識を見直しつつ、説明を行いたい。

FAX018-862-9122

「第 18 回秋田県歯科保健大会並びに歯科保健医療フォーラム」  
参 加 申 込 書

所属（勤務先）	職 種	ふりがな 氏 名

【連絡先】 所属名(勤務先)..... 担当者名..... 電話番号 (.....) - .....
---

\* 当日参加も可能ですが、できるだけ事前に、FAX（018）862-9122 又は郵送にて、秋田県歯科医師会事務局へお申込みください。